

CONTENTS

新しい議員の顔ぶれ……………2  
 〈倉吉市議会議員一般選挙〉  
 倉吉市議会議員とは……………4  
 震災復興を問う……………6  
 常任委員会・特別委員会・陳情…8  
 議案等の議決結果議員別賛否…10  
 市民の声・編集後記……………12

# 9月定例会



# 白壁

## 倉吉市議会だより



おーっ!!

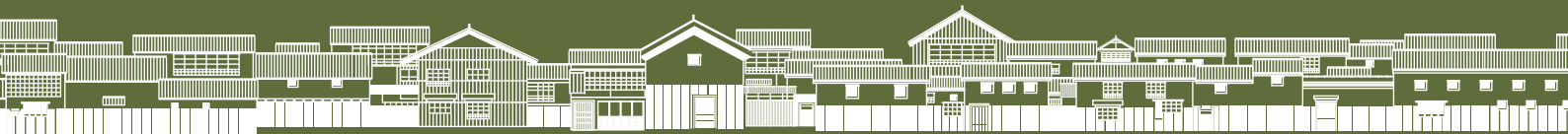
～新しい倉吉市議会議員が決まりました～

### 力を合わせて頑張るぞ!



# くまのこ No.3

発行日：平成29年11月1日





# 私たちが、市民の新しい代表です。

倉吉市議会議員の任期満了に伴う一般選挙が10月1日(日)に行われ、即日開票の結果、17人の議員が選出されました。今後4年間、私たちの代表として市政を担っていく新議員の皆さんを紹介します。

## 議員紹介

(得票順)

※頁ごと、上段右から

平成29年10月23日現在

### ▼プロフィールの見方

ふりがな  
氏名

- ①住所(地区)
- ②生年月月 (年齢)
- ③職業
- ④当選回数(旧関金町からの通算)
- ⑤市民の皆様への一言  
(抱負・座右の銘など)



じくはら しょうこ  
笠原 晶子

- ①耳(上小鴨)
- ②昭和37年5月 (55歳)
- ③団体職員
- ④1回
- ⑤こどもの幸せが私たちの幸せ。見ます！聴きます！言います！



とば まさあき  
鳥羽 昌明

- ①見日町(上灘)
- ②昭和48年5月 (44歳)
- ③団体役員
- ④1回
- ⑤自分だけの幸福もなければ、他人だけの不幸もない。皆様のご意見を伺って活動してまいります。



ささき たかとし  
佐々木 敬敏

- ①大谷(社)
- ②昭和26年4月 (66歳)
- ③農業
- ④5回
- ⑤初心をつらぬく



ふくだに なおみ  
福谷 直美

- ①大谷茶屋(社)
- ②昭和25年1月 (67歳)
- ③会社社長
- ④4回
- ⑤美術館を核とした観光、文化、交通の促進を市民の皆様と一緒に取り組みましょう！



とりかい みきお  
鳥飼 幹男

- ①関金町関金宿(関金)
- ②昭和29年2月 (63歳)
- ③会社役員
- ④4回
- ⑤現場第一主義に徹して、一人の声を、地域の声を市政に届けます。



おおつ まさかつ  
大津 昌克

- ①東巖城町(上灘)
- ②昭和38年1月 (54歳)
- ③会社役員
- ④2回
- ⑤住民の皆様の声を市政に反映させてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



よねだ かつひこ  
米田 勝彦

- ①大正町(成徳)
- ②昭和22年10月 (70歳)
- ③自営業
- ④2回
- ⑤倉吉の経済成長に取り組みます。



あさひ とうじ  
朝日 等治

- ①関金町関金宿(関金)
- ②昭和38年12月 (53歳)
- ③無職
- ④5回
- ⑤ともに考え、ともに行動しましょう。

# さあ、新しい4年間のはじまりです



ふじい たかひろ  
**藤井 隆弘**

- ① 天神町(上井)
- ② 昭和28年1月 (64歳)
- ③ 無職
- ④ 2回
- ⑤ 住み続けたい、帰りたい、行ってみたいまちづくりを、やる気 本気 勇気をもって推進します。



おおつき えつこ  
**大月 悦子**

- ① 中江(上北条)
- ② 昭和21年7月 (71歳)
- ③ 無職
- ④ 1回
- ⑤ 女性の視点ならではの目線で。あらゆる人びとの参画による行政。



やまぐち ひろたか  
**山口 博敬**

- ① 上余戸(西郷)
- ② 昭和23年7月 (69歳)
- ③ 農業
- ④ 6回
- ⑤ 市民と共に行動



ふくい やすお  
**福井 康夫**

- ① 下福田(高城)
- ② 昭和25年5月 (67歳)
- ③ 農業
- ④ 9回
- ⑤ 土に立つものは倒れず  
土を耕すものは飢えず  
土を愛するものは亡びず



さとう ひろひで  
**佐藤 博英**

- ① 岡(高城)
- ② 昭和28年9月 (64歳)
- ③ 無職
- ④ 4回
- ⑤ 「市民のための政治」ということを肝に銘じ、市民の皆さんの願いに応えることに全力を尽くします。



よしだ たかし  
**由田 隆**

- ① 上米積(高城)
- ② 昭和28年1月 (64歳)
- ③ 無職
- ④ 8回
- ⑤ 議会なんて関係ないと思っている人へ。議会は、あなたの生活の一部です!



まるた かつたか  
**丸田 克孝**

- ① 小鴨(小鴨)
- ② 昭和22年3月 (70歳)
- ③ 自営業
- ④ 5回
- ⑤ 「安全」で「安心」できる町、「元気」で「活気」ある町、倉吉を目指します。



さかい とおる  
**坂井 徹**

- ① みどり町(明倫)
- ② 昭和21年2月 (71歳)
- ③ 自営業
- ④ 6回
- ⑤ ありがとうございます。負託に応え、職責を果たしてまいります。



いとう しょうぞう  
**伊藤 正三**

- ① 新陽町(上灘)
- ② 昭和29年10月 (63歳)
- ③ 会社役員
- ④ 5回
- ⑤ 倉吉再生





## 【解説】

# 倉吉市議会議員とは？

このたびの一般選挙で、新しい倉吉市議会議員が決まりました。でも、「議員ってどんな仕事をするの?」、「普段は何をやっているの?」という疑問を持つ方も多いはず。

議員の役割は、市民の声を市政に反映させること。そのために具体的にどのような仕事をするのか、主な内容を、議会会期中と会期外(閉会中)に分けて解説します。

## 会期中は

### 内容と会期

議員が出席する市議会には、通常、3月、6月、9月、12月の年4回開催される定例会と、必要に応じて招集される臨時会があります。

3月定例会は、次年度予算や主要な条例を審議します。会期は大体3週間程度となります。9月定例会も前年度の決算を審議しますので、3週間程度の会期となります。そのほか、6月定例会や12月定例会は、主に補正予算や国の制度変更に伴う条例改正案を審議することが多くなります。議題も比較的少ないので、2週間程度です。議会の会期は、議会初日に決めます。

定例会と臨時会を合わせた平成28年の会期日数は81日でした。



※イラストは、イメージです。

## 審議と議決

議員は、議会に出席して、市長やほかの議員が提出した議案の審議や議決を行ったり、ときには自らも議案を提出したり、行政の業務が正しく行われているかをチェックし、疑問点や問題点などを厳しく追及したりします。

定例会の本会議では、議員がテーマを自由に決めて質問できる「一般質問」が行われます。

市長は、予算や政策を提案し、議会で賛成が上回ればそれを実行に移します。ですが、業務や行政サービスに問題や無駄が生じることもあります。それらをチェックし、修正させるのが議員の重要な仕事です。

## 会期外（閉会中）は

### 報告と調査

議会が閉会されたら、議員は、広報紙や地域の集まりなどで、どういった問題についてどう対応することを考えたかという議会の結果を市民に報告したり、発信したりします。

さらに、次の議会に向けた準備に取り掛かります。自身の濃い議論をして、適切に議決するために行政や市民生活の状況について調査や聞き取りを行います。地域や団体からの要望を聞いた上、市役所に足を運んで行政につ

いての説明を受けたりもします。ときには、ほかの自治体で行われた施策を学ぶために、視察に出かけます。

また、こうした議会に向けた準備の中で、自らの市政についての考えや政策を市民に訴えるのも閉会中の重要な仕事です。

### 市民の声を聴く

議員に対して、市民から寄せられる悩みや相談は、生活に密着した困りごとが大半です。市民にとって、議員は最も身近で相談しやすい政治家です。

こうした相談は、何年もかけて取り組むような国家レベルの課題と異なり、議員の尽力で、比較的早期に解決できるものが多くあります。それだけに議員も、自らの手で倉吉市を改善している実感がわくといえます。

### 政策立案と実行

「国頼み」ではない、地域の現状を踏まえた政策で地域を活性化することを模索し、自らの政策立案や実行力などを発揮できる点も、地方議会議員のやりがいの一つに数えられます。

## Date

倉吉市議会議員のデータをお知らせします。

### 1. 議員

- ① 条例定数：17人
- ② 現員数：17人
- ③ 任期：平成29年10月23日～平成33年10月22日
- ④ 平均年齢（平成29年10月23日現在）：63.24歳

### 2. 活動状況

#### ① 会議開催状況（平成28年）

区分	日数(日)			質問者数(人)	
	会期	本会議	一般質問		
定例会	3月	25	8	3	15
	6月	18	6	3	15
	9月	25	7	3	15
	12月	10	6	3	14
臨時会(3回)	3	3			
年間合計	81	30	12		59

### 3. 報酬・費用弁償等

#### ① 報酬

	報酬月額
議長	500,000円
副議長	420,000円
議員	390,000円

#### ② 期末手当の加算率と支給率

【6月支給】

報酬月額×140/100×152.5/100

【12月支給】

報酬月額×140/100×172.5/100

#### ③ 行政視察旅費（年額/議員1人あたり）

一般：162,000円

常任委員会：108,000円

議会運営委員会：108,000円

特別委員会：31,500円

#### ④ 政務活動費（年額/議員1人あたり）

240,000円（月：20,000円）



# 鳥取県中部地震から一年

# 復興の現状と方向性を問う

平成29年9月第5回倉吉市議会定例会が、8月28日(月)から9月13日(水)まで開催され、平成28年度一般会計決算および特別会計決算、陳情などが審議されました。鳥取県中部地震から一年を間近に控えた本議会では、震災復興について、多くの一般質問がなされました。

今回は、一般質問の中から、震災復興に関するものを取り上げました。

## 質

震災復興計画は、平成31年までの3年5か月に及ぶ。今後、関金町との合併により受けていた普通交付税の特例もなくなり、自主財源の確保と、歳出の抑制が必要となる。震災後の財政状況をどう受け止めている？

## 答

震災の復興にあたっては、今まで積み立ててきた基金を取り崩す形で何とか震災への対応ができたというのが現状。  
非常に厳しい状況だと認識している。  
現在、第三次の行財政改革プランの策定に向けて取り組んでいるところ。持続可能な行政運営ができるように取り組みを進めていきたいと思っている。

# 倉吉市の財政状況は

復興に向けて  
進めえっ！

## 質

家屋の修理費を、業者に支払うのが遅れ、被災者との間でトラブルになっているケースがある。再建支援金を業者に委任払うことはできないか？

## 答

再建支援金は、市から申請者(被災者)に口座で振り込み、申請者が業者に支払うのが基本だと思っている。  
ない。委任状があれば、業者の口座に振り込む手続はできる。  
申請者に対して、支払い請求書を送付する際に、委任ができることを案内するような方法も考えてみたい。

※イラストは、イメージです。





# 増え続ける空き家

**質** 空家対策特別措置法に基づく「空家等対策計画」を策定すれば、国の補助金の対象となり、所有者や自治体の負担軽減が期待できる。倉吉市も早急に策定すべきでは？

**答** 空き家は、震災前から増え続けていた。震災以降、さらに加速して増えている。空家家の実態調査は、平成24年度と28年度に自治公民館を通じて行っている。震災前の空き家は865件。震災後、52件が解体され、今年7月末現在の空き家は813件という数字を

も取り組んでいきたい。調査の結果、危険な状況の空き家や管理不全の空き家が出てくるであろう実態を踏まえた上で、「空家等対策計画」の策定に

**質** 住居が半壊以上の被害を受け、長期にわたり居住できない場合に最長1年間市営住宅を無償で提供してきた。今後はどうするのか？

**答** 一律に期間延長するので要件を満たせば正式入居に移行はなく、仮住まいが必要とするなど、それぞれの事情を考慮して、関係機関と調整しながら対応していきたい。

**質** 災害に強い倉吉市を築くために、どのような考えを持って取り組んでいるのか？

**答** ハード、ソフト両面で取り組み必要がある。災害に強い施設整備をやりつつ、ハードマップの配布、防災訓練などを通じて、防災意識の高揚を図っていく。また、消防団や自主防災組織などと連携しながら、具体的な備えを実践していく。さらに、今年度、防災士を3年間60名養成し、消防団員32名が、新たに防災士資格を取得できるよう予算を組んでいる。鳥取県中部地震を踏まえた地域防災計画の修正、震災記録誌の作成作業も現在進めている。震災体験を、防災力の向上に生かす取り組みをしっかりとやっていきたいと思っている。

# 復興とオリンピック

**質** 2020年の東京オリンピックで、倉吉に聖火リレーを誘致できないか？震災から4年たつて復興を遂げ、元気で頑張る倉吉を発信する非常にいい機会だと思ふ。

**答** オリンピック聖火リレーの具体的なルートやランナーの選定は、都道府県ごとに実行委員会をつくって決めることになっているようだが、具体的な情報は、まだ県にも入っていないらしい。いづれにしても、倉吉市内がルートに入るように、県にはお願いをしていきたい。



# 【常任委員会】

それぞれの分野で、議案の審査を行いました。

## 総務経済常任委員会

委員：福谷 直美委員長、段塚 廣文副委員長

朝日 等治委員、佐々木 敬敏委員、山口 博敬委員

執行部：総務部、産業環境部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員会、公平委員会、農業委員会

総務経済常任委員会には、12件の議案と1件の陳情が付託され、9月7日(木)に委員会審査が行われました。

認定第1号、平成28年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定についての審査の中では、鳥取県中部地震の支援金について議論がありました。

議案第90号、平成29年度倉吉市一般会計補正予算(第5号)は、鳥取県中部地震で被災した本庁舎など庁舎について復旧工事を行うためのものです。この審査の中では、議員から「応急措置の工事なのか」という質疑があり、執行部からは「本復旧の工事を行うもの」との答弁がありました。

審査の結果、すべての議案が全会一致で認定、可決、同意され、陳情は採択となりました。

## 建設企画常任委員会

委員：由田 隆委員長、佐藤 博英副委員長

伊藤 正三委員、鳥飼 幹男委員、丸田 克孝委員

執行部：企画振興部、建設部、水道局

建設企画常任委員会には、10件の議案と1件の陳情が付託され、継続審査とされていた陳情も併せて9月7日(木)に委員会審査が行われました。

議案第83号、平成29年度倉吉市一般会計補正予算(第4号)の審査では、小型除雪機の購入、除雪対策について議論されました。

継続審査となっていた陳情第7号、市道向山中中央線の全区間開通に関する陳情は、不採択と決定されましたが、市道の円滑な通行と歩行者の安全確保が図られるように努めたい。とのお考えが反映されました。

審査の結果、付託された議案は、すべて全会一致で認定または可決され、陳情は1件が採択、1件が不採択されました。

## 教育福祉常任委員会

委員：藤井 隆弘委員長、米田 勝彦副委員長、坂井 徹委員

高田 周儀委員、中野 隆委員、福井 康夫委員

執行部：福祉保健部、教育委員会

教育福祉常任委員会には、7件の議案と2件の陳情が付託され、9月7日(木)および8日(金)に委員会審査が行われました。

認定第1号、平成28年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定についての審査の中では、低迷しているがん検診の受診率を向上させるための方策について、議論がなされました。

陳情第8号、受動喫煙防止条例の制定に関する陳情の審査の中では、喫煙者への配慮も必要ではないかという意見もありましたが、条例制定に反対する意見はありませんでした。

審査の結果、すべての議案が全会一致で可決または認定され、2件の陳情は共に採択されました。



## 中心市街地活性化調査特別委員会

中心市街地活性化調査特別委員会は、平成26年9月定例会での設置以降、これまでに8回の委員会が開催され、商業活性化や観光資源の活用による活性化等について、重点的に議論されてきました。9月11日(月)に開催された本特別委員会では、これまでの議論の総括として、中心市街地活性化に関する事業、人口減少対策、交流人口の増加について、提言がまとめられました。

定例会の最終日には、これらに関する提言を最終報告として執行部に報告し、施策のさらなる推進を求めました。



▲行政視察(平成28年8月・広島県福山市)

## 【特別委員会】

三年間の調査期間を終え、最終報告を行いました。

## 中山間地域活性化調査特別委員会

中山間地域活性化調査特別委員会は、平成26年9月定例会での設置以降、これまでに7回の委員会を開催し、中山間地域の活性化に資するため議論を重ねてきました。9月6日(水)に開催された本特別委員会では、これまでの議論の成果を最終報告として取りまとめました。

定例会の最終日には、最終報告として、中山間地域における交通対策、有害鳥獣類・竹林対策、移住定住施策について、これまでの成果や課題をあげ、執行部に対して、さらに改善するための提言を行いました。



▲行政視察(平成28年8月・京都府福知山市)

### 陳情第8号 受動喫煙防止条例の制定に関する陳情 【提出者:鳥取県中部医師会 会長 松田 隆】

飲食店を含めた不特定多数の人が集まる場所での受動喫煙対策は十分とは言えず、受動喫煙対策を進めるには、喫煙者が受動喫煙の及ぼす健康被害を十分理解し、協力することが必要である。

そこで、未来ある子どもたちや妊婦ら多くの人の健康を守るために、受動喫煙のない健康社会を目指して、飲食店も含めた屋内の受動喫煙を防止するよう、早急に受動喫煙防止条例の制定を求めるもの。

### 陳情第9号 市民からの意見・質問・要望等に対する回答に関する陳情 【提出者:足羽 佑太】

本市の電子相談を介し、「伯耆しあわせの郷の時計が壊れているので直してほしい」旨の連絡をしたが、それに対する返信が一月ほどなかった。その後、この件に関して連絡したところ、後日ホームページの記載方法の変更等の改善をするとの回答があったが、しばらく経っても改善が見られなかった。

市は、市民から寄せられた電子相談の回答期限を遵守し、迅速かつ誠実に対応することを求めるもの。

### 陳情第10号 全国森林環境税の創設を求める意見書提出について

【提出者:全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳】

山村地域の市町村による森林吸収源対策の推進や安定した雇用の場の確保などの取組みは、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生等にも繋がるものである。

そのための市町村の財源の強化は喫緊の課題であることを踏まえ、森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるため、全国森林環境税の創設を求める意見書を国に提出するよう求めるもの。

### 陳情第11号 職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書提出について 【提出者:鳥取県教職員組合 中部支部長 尾崎 豊久】

教員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正が必要であり、そのための計画的な教職員定数改善の推進を求めるもの。

また、義務教育費国庫負担制度について、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、国庫負担率を現在の3分の1から「三位一体改革」以前の2分の1に復元するよう求めるもの。

## 【採択された陳情】

4件採択されました。



# 平成 29 年 9 月 第 5 回 定例会 議案等の議決結果等

—— 平成 28 年度一般会計歳入歳出決算の認定等 28 議案、陳情 5 件を審議 ——

議案番号	件名	賛成	反対	新 政 会										公明党・ グリーン 共同		市 民 共 同		日 本 共 産 党		く ら よ し 創 生		議決結果
				福井 康夫	伊藤 正三	朝日 等治	由田 隆	坂井 徹	段塚 廣文	福谷 直美	丸田 克孝	藤井 隆弘	鳥飼 幹男	高田 周儀	山口 博敬	中野 隆	佐々木 敬敏	佐藤 博英	米田 勝彦			
認定第 1 号	平成 28 年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 2 号	平成 28 年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 3 号	平成 28 年度倉吉市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 4 号	平成 28 年度倉吉市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 5 号	平成 28 年度倉吉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 6 号	平成 28 年度倉吉市温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 7 号	平成 28 年度倉吉市住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 8 号	平成 28 年度倉吉市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 9 号	平成 28 年度倉吉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 10 号	平成 28 年度倉吉市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 11 号	平成 28 年度倉吉市集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 12 号	平成 28 年度倉吉市国民宿舎事業特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 13 号	平成 28 年度倉吉市高城財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 14 号	平成 28 年度倉吉市小鴨財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 15 号	平成 28 年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 16 号	平成 28 年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
議案第 82 号	平成 28 年度倉吉市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決及び認定
議案第 83 号	平成 29 年度倉吉市一般会計補正予算(第 4 号)	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可 決
議案第 84 号	平成 29 年度倉吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 2 号)	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 85 号	平成 29 年度倉吉市下水道事業特別会計補正予算(第 2 号)	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 86 号	平成 29 年度倉吉市集落排水事業特別会計補正予算(第 1 号)	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 87 号	倉吉市立伯耆しあわせの郷の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 88 号	倉吉市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 89 号	功労表彰について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第 90 号	平成 29 年度倉吉市一般会計補正予算(第 5 号)	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 91 号	人権擁護委員候補者の推薦について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意

○賛成、 ×反対、 -議長のため表決に加わらず







4期16年間で議員を勇退された  
前議長 **高田 周儀**さん

—倉吉市議会議員として4期16年を務められました。思い出を聞かせてください。

一番の思い出は、平成21年3月定例会で、議員有志による議員発議で可決された「倉吉市くらしよし産業元気条例」の制定です。条例を制定することで、産業振興の支援策が後押しされ、地元経済界の関係者や市の職員が喜んでくれたのが何よりうれしかったですね。それにより、第5回マニフェスト大賞最優秀成果賞もいただきました。

そのほかには、市議会に手話通訳を導入する際には特別委員会の委員長として検討を重ねました。平成27年3月定例会からテレビ中継で手話通訳が実施され、聴覚障がいを持つ方や関係団体から非常に喜ばれたのが印象に残っています。

—議長としての2年間の思い出は？

議長としての力不足を痛感する場面が多々ありました。皆様の支えがあってこそ、職務を全うすることができたと感じの気持ちでいっぱいです。

昨年10月の鳥取県中部地震や今年の冬の大雪など大きな自然災害もありました。あの時は、議員として、早い段階で現場主義に徹し、一日も早い復興につながるよう努力しました。

—今後、倉吉市議会や議員に望むことは？

とにかく、17人が一致団結して、市政の課題に取り組んでほしいと思います。どうか、復興第一で、倉吉の再生に尽くしてください。

—市民の皆様にお伝えしたいことは？

市民の皆様を支えられて、16年間の議員活動ができました。心から感謝申し上げます。

ぜひ、今後も市議会議員を支え続けてください。議員は、皆様を支えられて、それを自覚して、議員としての資質を向上させることができます。それが、ひいては、市政の発展につながると確信しています。

—今後の予定は？

「18番目の議員」という気持ちで、市議会や行政の後押しをしていきたいと思っています。

あと、16年間、いや、それ以上長い間、妻には苦勞をかけました。本当に感謝しています。それを証明するために、しばらくは、「女房孝行」に務めるつもりです。

—長い間、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。今後よろしく願いいたします。

平成29年 12月  
第7回 倉吉市議会定例会

【会期】12月4日(月)～12月18日(月)  
【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
12月4日	月	本会議	午前10時	議案の上程 提案理由の説明	
5日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
6日	水	本会議	午前10時	【会派質問順序】 構成人数の多い会派から順に質問を行う予定です。	
7日	木	本会議	午前10時		
8日	金			予備日	
9日	土			休会	
10日	日			休会	
11日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑 ～委員会付託	
12日	火			予備日	
13日	水	委員会		常任委員会(予定)	
14日	木			予備日	
15日	金			議事整理日	
16日	土			休会	
17日	日			休会	
18日	月	本会議	午前10時	委員長報告 ～付議議案の討論・採決	

…ケーブルテレビ放送あり …手話通訳あり

※12月定例会の日程は、変更になる場合があります。詳しくは、倉吉市議会のホームページでご確認ください。

倉吉市議会  検索

**後記** 最近、「イケボ」に心地よい声を出すよう心がけています。40歳も半ばを過ぎると、色々なことが劣化する。記憶力、運動能力、容姿は端から問題外だが、もちろん劣化は否めない。少くともその流れに逆らい、何か「強み」をつくらうと思いついたのが、「イケボ」である。朝の支度と出勤中じつじつと発声練習（人カラオケ）をして一日に臨む。あいさつでも、電話応対でも「イケボ」を意識して心がける。そうして、「イケボ」で話そうとする。いつもより言葉や言い回しに気を付け、相手に配慮した丁寧な姿勢になることを発見した。▼私の中で一番劣化していたのは「思いやり」だったのかも知れないと改めて気付かされた(事務局 T)